新春の俳句大会開催

兼題一位　増淵一路氏（横越）
席題一位　今井天花氏（木津）

一月に新春俳句大会が開かれて今年で六回目になる。
古くから俳句に親しんでいる人もいれば、二、三年前にやりはじめた人もいる。誰れでもよく、新人は歓迎ということで、今年も去る一月十五日、公民館で新春俳句大会を開催したところ二十五名が参加した。
成績は次のとおりです。

○兼題「新春雑詠」
一位　増渕　一路　横越
二位　賀野　平　〃
三位　佐藤　々泉　木津
四位　坪谷　耕雨　〃
五位　今井　夫子　〃
六位　東城　素秋　〃

○兼題　高点句
一位　増渕　一路　横越
松の内教師口紅少し濃く

○席題　寒椿（冬椿、わびすけ）寒（寒の内、寒の入、小寒）、着ぶくれ（かさね着）
一位　今井　天花　木津
二位　神田　初鳥　横越
三位　坪谷　耕雨　木津
四位　細山　大茅　横越
五位　佐藤　志残　木津
六位　坪谷十九一　木津

○高点句
一位　細山　大茅　横越
着ぶくれて長芋（いも）ほり女藁（わらた）を焚く

○一句競吟
一月十五日は、こよみのうえでは小正月（こしょうがつ）。そこで、小正月ということで一句作りを競い合った。
成績は次のとおり。
一位　市村　石洗　横越
雪降りて心落ちつく小正月
二位　市村　正作　横越
三位　今井　天花　木津

○新春俳句大会の表彰式にさきだって53年、年間総合成績を発表、表彰を行った。
成績は次のとおり。
一位　坪谷　耕雨　木津
二位　今井　秀虹　木津
三位　坪谷十九一　〃
四位　今井　夫子　〃
五位　小林　竹生　二本木
六位　神田　初鳥　横越
七位　増渕　一路　〃
八位　佐藤　々泉　木津
九位　宇野　多収　〃
十位　加藤　喜秋　〃

みんなですべろう

村民スキー教室開く
今年も五日町で七〇余名参加

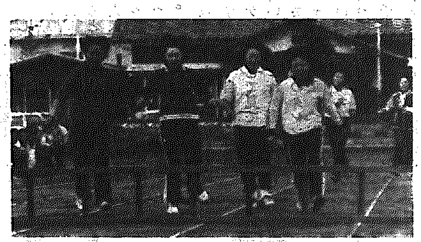
村民スキー雪上ゲーム（53.冬）

本年で第五回を迎えた村民スキー教室が去る一月二十八日、五日町スキー場で開催されました。
午前中は初心者指導、午後からは幼児向雪上レクリェーション、滑れる人のために、ポールをセットしての競技会等が行なわれそれぞれ賞品を獲得していました。
今回初めてスキーをするという人も多く、広いゲレンデに大きな穴をいくつもつくっていました。
また、参加者も七十四名を数え大人から幼児まで幅広い層でした。例年どおり、家族連れが目立ったが高校生の参加も増えてきた。と関係者は喜んでいました。年一度の冬の家庭サービスデーといった感じ。
交通面も今回は、往復とも北陸自動車道を使い、だいぶ時間が短縮されました。

―公民館からの提言―

青年団活動に、ご理解を

村の青年団活動は、県内の青年団活動の中でも、高く評価をされていますが、近年その活動も停滞ぎみになっています。
いろいろの理由はありますが、近年は地縁を基盤とした青年団は職業の多様化人口の都市への集中化、農村定着青年の減少から、いままでの地縁的集団としての組織づくりが困難になってきています。
一方地域社会でも、昔の「若もの」「若衆連中」の手で守ってきた役割の多くは、行政の手に移り（消防、防犯、共同作業等）ました。加えて地域の連体制も都市化現象等の理由から、青年の求めるものに対して、その要求が満たせないものになっています。
これは青年団自身だけの問題だけでなく、地域の連帯性の低下や伝統文化の衰退、各種の公害、破壊される自然など、おとなの力だけでは、もはや解決できない問題もたくさんあります。
けれども、村青年団執行部は、自らの生活を高めるために、地域作りのために、なんとか未組織青年（約五〇〇名余いると言われています）を組織に入れたいと呼びかけていますが加入者はさっぱりのようです。
加入しないいくつかの理由は青年団の目的が多少不明確なために、活動内容がよく理解されていないこともあります。
もう一ッは、青年団に入らなくとも、他のところ（学習、レジャー）で要求が満たされる、あえて組織の中に入ってしばられるより自由の方がよい、ということなのです。
もう一ッの理由は家族の無理解です。
青年団に入ると、いつも会議が遅くなり帰りが心配になる。外出が多くなってくる。女は男の人から送ってもらったりして、なお心配である。青年団に入っていても、たいしてためにならない。等だと思います。この点、青年団に反省を求めるものがいくつかあります。
でも、青年団に入っている青年に、犯罪者はいない。と言われています。
未加入の青年のみなさん、地域活動をささえるために、一度青年団のとびらをたたいて下さい。ご家庭のみなさんも、自分の子供達をぜひ青年団に入れられるようお奨めします。
青年団に入りたい子供さんがいたらぜひ入れてみて下さい。そして今後の活動を見守ってほしいと思います。
参考までに、連青の活動の概要を左記のようにまとめてみました。


運動会で力走する女子部員（53.10.10）

○新入団員歓迎会
○各種スポーツ大会
　野球、排球、卓球、スキー
○花見、研修旅行
○他町村の青年との交流会
○文化祭におけるバザー、青年の部屋での団のP、R
○ダンス講習、及びパーティ
○盆踊り、お祭りへの参加
○村、郡、県青年問題研究集会参加
○文集の発行
○村民運動会への協力

こどもサロン

花火
横越小学校三年　土田真奈美

＜評＞
色とりどりの花火がつぎつぎと打ち上げられ、空いっぱいに広がった時の感動を表わしたかったのでしょう。今にも大きな音が「ド・ドォーン」と聞こえてくるようです。
またその花火を見物している人々のひとりひとりの表情が豊かに描き表わされていると思います。
「たのしかったなあ」「きれいだったなあ」という作者の気持ちが伝わってくるようです。
（横小教諭　阿野玲子）

第七回 村民囲碁将棋大会のご案内

日時…三月四日（日）
　午前九時から
場所…横越村公民館
参加申込　二月二十四日（土）
公民館まで申込んで下さい。
○競技種目
将棋　小学生の部
　中学生の部
　一般（高校生も含む）
囲碁　一般の部のみ
多数の方が参加されますよう、お待ちしています

商工会時局講演会

期　日…３月１日　午後
　（時間後日新聞チラシで）
会　場…横越村公民館
テーマ…「日本経済と政局展望」
　講師　岡村和夫
　（NHK解説委員）

「少年教室」スケートで楽しむ

去る一月二十一日（日）、新潟市のアイスリンクにおいて、「少年教室生による、スケート教室」を開催した。
とても上手な子どももいる手をつなぎあってすべっている女の子たちもいる。
午前十一時三〇分から、よくすべれない子どもたちは、一般の人にまじってリンクの指導員から指導をうけ、二時三〇分まですべる。頭にデンコブをこしらった子供がいたぐらいで、ほっとして帰途につく。
参加者は五〇名であった。

横小体育館 利用団体募集

○対象…小学校の体育館を年間定期的に利用したい団体で、責任者がはっきりしている団体であること。
○場所…横小体育館
○申込…四月二十一日
　公民館へ申込んで下さい。
○昭和五十四年四月から九月末まで。（六か月間）
その後は再登録で利用が可能です。
○登録しないと利用できませんので、忘れずに申込んで下さい。

一面の写真説明

横越下、長谷川守さん所有の寒梅、玉ボタンの白ざき。十年前、白根へ行って買い求めたもの、樹令はおよそ三〇年とか。
雑多な鉢物、百鉢あまりあるなかで気にいった一鉢。
いい花を咲かせるには、肥料の与え方、と天候にあった管理がむずかしいという。

電々ニュース

福祉電話があります

お年寄りや、からだの不自由な方のために、次のような“福祉の電話”があります。

電話の種類	概要	料金 基本料金	料金 工事費
あんしん	赤ボタンで緊急連絡ができます	2,000円	3,500円
めいりょう	相手の声が大きく聞こえます	2,000	170
フラッシュベル	電話のベルを光で知らせます	2,500	200
シルバーベル	低い音なら聞こえる方に	2,500	180
盲人用ダイヤル盤	③⑥⑨にしるしがあります	無料	無料
ベル	電話から離れていても安心です	2,500	60
騒音用電話	まわりの音がうるさいときに	5,000	不要

くわしいことについては、亀田電報電話局にお問い合せ下さい。